

学生選書2016 Part2 選書タイトル/学生コメント一覧
 実施年月日:平成28年10月17日(月)~10月29日(土)

請求記号	書名	著者名	選書理由/おすすめコメント	所属
007.13//A64	心を交わす人工知能:言語・感情・倫理・ユーモア・常識	荒木健治 [ほか]	—	薬学科
007.3//D21	情報社会の(哲学):グーグル・ビッグデータ・人工知能	大黒岳彦	普段何気なく使っているグーグルやSNSなどをもっと深く知ったり、今後発展していくであろう人工知能などじっくり理解を深められそうだと思います	薬学科
007.63//F56	「逆引き」Excel関数パワーテクニック600	不二桜	Excelの凄いテクニックがぎっしり詰まった1冊	社会経済システム学科
007.64//Ta87	これからはじめるプログラミング 作って覚える基礎の基礎	谷尻かおり	来年度からIT会社に勤めるので、未経験の人にはオススメだと感じた	経済学科
022.57//Mi67	世界の巨匠ティニ・ミウラの手造り豪華本:1990-2015	ティニ・ミウラ,三浦永年	—	薬学科
140//P45	幸福だけが人生か?:ポジティブ心理学55の科学的省察	クリストファー・ピーターソン	忙しいと目先のことに捕らわれがちになると思いますが、この本を読むと一度自分の人生を俯瞰することができると思います	薬学科
141.7//O67	行動の基礎:豊かな人間理解のために	小野浩一	心理学とはまた別のジャンルだと思ったから	経済学科
210.76//U32	戦後史の現場検証:ルポライターの取材メモから	植田康夫	日本は戦後から一体何を学び今に至ったのかが、詳しく記述されているから	マネジメント総合学科
219.9//I41	沖縄の歴史・政治・社会	今林直樹	沖縄の現状を理解する為に読んでおいたほうがいい歴史書籍だから	マネジメント総合学科
259.1//Ka93	キューバ革命1953~1959年	河合恒生	大陸も文化も違うキューバで、1953~59年にかけて起こった革命で、異国であるカリブの国での歴史が面白い	経済学科
281.04//Ka14	リーダーの本義	門田隆将	歴史人から学べる新たなリーダー論の一冊です	社会経済システム学科
302.275//Y62	君とまた、あの場所へ:シリア難民の明日	安田菜津紀	若き女性ジャーナリスト・安田菜津紀が収めた難民国の素顔です	社会経済システム学科
311.8//P26	ファシズムとは何か	ケヴィン・パスモア	—	薬学科
311//Ki12	政治学入門	木寺元	—	薬学科
314.82//N77	18歳からの政治入門	日本経済新聞社政治部	日本の政治を批判する声が高まる中、よく分からないで批判している人もいるかもしれないので、政治をもっとよく知り、自分にも出来ることがもしかしたら見つけられるかもしれません	薬学科
318.953//N68	未来政府:プラットフォーム民主主義	ギャビン・ニューサム,リサ・ディッキー	「選挙に関心がない」といわれる理由は何か。どうしたら改善するだろうか“今”の目線で、政治家の目線からの市民との関わりが、色々な観点から読める。アメリカの政治・地域政策・働き方について、アメリカの政治家目線で見ることができる	医療栄養学科
323.142//Sa37	憲法9条と安保法制:政府の新たな憲法解釈の検証	阪田雅裕	未だに賛否分かれる新安保の真相に近づけるかも!	社会経済システム学科
331.42//Ta84	アダム・スミスの経験論	田中正司	経済論じゃなく、経験論!	社会経済システム学科
331.8//Ki86	マクロ経済学の視点	清川義友 [ほか]	マクロ経済学の応用編だと思い、もう少し先を学べると思ったから	経済学科
331//B89	文化経済学:軌跡と展望	文化経済学会「日本」	蕩尽理論という言葉が授業で知ったので、学習したいと思った	経済学科
332.235//H71	新・カンボジア経済入門	廣畑伸雄,福代和宏,初鹿野直美	東西を制する者、世界を制す	社会経済システム学科
335.222//Ko11	中国大企業の競争力分析	江向華	中国の企業も努力を続け、世界に知られる大企業に成長した例がいくつかある。この企業の戦略や競争力を分析して、将来の更なる発展につながる可能性が指摘されている	大学院経済学研究科
335//Sa85	ドラッカーを読んだら会社が変わった!:日本企業による実践の教科書	佐藤等	ドラッカーの思想が企業の成功例を交えて分かりやすくまとめられていると感じたため	経済学科
336.3//G95	これからのマネジャーの教科書:自己変革し続けるための3つの力	グロービス経営大学院	部活での先輩後輩との関係の保ち方、バイト先の社員さんや新人さんとのかかわり方など、(会社)の話だけど自分の環境に当てはめて読める	医療栄養学科

請求記号	書名	著者名	選書理由/おすすめコメント	所属
336.3//P49	悪いヤツほど出世する	ジェフリー・フェファー	リーダーの理想像を変えるインパクトがありそうだと思います	薬学科
336//Ka52	失敗の研究：巨大組織が崩れるとき	金田信一郎	大企業に勤めることができたなら安心という考えを崩す一冊になると思います	薬学科
369.4//Sa47	児童・家庭福祉の基礎とソーシャルワーク	桜井慶一	現在の日本の子供を取り巻く社会的課題について考えられると思います	社会経済システム学科
40.1//Mu24	心理学概論	向井希宏, 水野邦夫	大きく見やすく、グラフ・写真・イラストもあって分かりやすく、要所が詳しく書かれていて良いと思った	経済学科
402.105//O81	江戸の科学大図鑑	太田浩司 [ほか]	おもしろいものの写真がとにかくたくさん！日本の医学の発展についても写真から見る事ができる。広げて皆で楽しみたくなる本	医療栄養学科
410.4//Ka98	優雅な $ei\pi = -1$ への旅：数学的思考の謎を解く	河田直樹	タイトルで一目惚れしました。数学の至宝と呼ばれるオイラーの公式を求める旅を楽しみたいです	数学科
410//E29	入試問題に秘められた大学数学	江川博康	大学に入るための手段として数学を勉強するのはもったいない。こういう本で、数学の美しさみたいなものを味わってほしい	数学科
410//O82	数学が面白くなる東大のディープな数学	大竹真一	入試問題の背景を見ると、次に問題を解く時に楽しくなるから	数学科
413.3//E29	大学1・2年生のためのすぐわかる数学	江川博康	理系学生で、数学に挫折しそうな方にオススメ	社会経済システム学科
420.234//B16	ヒトラーと物理学者たち：科学が国家に仕えるとき	フィリップ・ボール	独裁者ヒトラーと物理学者が混じり合った時、どんな国家としての科学が行われたのか、まったく想像できないので、選びました	薬学科
429.5//A11	科学の曲がり角	フィン・オーセラー	—	社会経済システム学科
490.1//H98	ドクターズ・ストーリーズ	キャサリン・モンゴメリー	—	薬学科
491.103//Sa85	からだの地図帳解剖学用語	佐藤達夫	薬学の1年生に薦めたい。教科書より手軽に用語が確認できる	薬学科
491.358//Si4	なぜ老いるのか、なぜ死ぬのか、進化論でわかる	ジョナサン・W. シルヴァータウン	老いと死という人間が避けることの出来ない苦しみを、明るく意味のあるものに捉えられそうです	社会経済システム学科
491.5//Y48	薬物動態学：演習と解説	山崎浩史, 夏目秀視, 橋爪孝典	薬物動態学に関する問題が丁寧な解説付きで分かりやすい1冊	薬学科
492.1//N93	薬剤師のための薬物療法に活かす検査値の読み方教えます！	野口善令	数字で丸暗記しがちな検査値ですが、必修の教科書以外のものを見るとますます理解が深まるのではと思いました	薬学科
492.16//H64	脳波解析入門	河内山隆紀, 松本敦, 宮腰誠	聞いたことがあってもよく分からないのが脳波だと思います。そのため、正しく理解するのにこの本は良いと思いました	薬学科
493.14//N58	食物アレルギー：禁忌・要注意の医薬品とその代替薬	夏目秀視, 内田昌希	アレルギーと薬の関係がわかりやすくまとまっている	医療栄養学科
498.14//O19	医師の感情：「平静の心」がゆれるとき	ダニエル・オーフリ	—	薬学科
498.36//Ko97	朝起きられない人のねむり学	神山潤	眠りに関して悩んでいる人が多いと思います。質の良い眠りを目指すのに役立つと思います	薬学科
498.5//F62	イラストでわかる！特定保健用食品と医薬品	藤本浩毅, 篠塚和正	トクホがなかなか覚えられなかったけど、詳しく色々な情報があり、分かりやすく覚えやすい	医療栄養学科
499.07//Y16	必携実務実習ノート：現場がいきいき動き出す	薬学共用試験研究会	実習に対してわからないことばかりだけど、何から調べればいいのかという気持ちになったとき要点を見直せる	医療栄養学科
499.15//A12	危険ドラッグ大全	阿部和穂	危険ドラッグにはどういったものがあるか、どういった作用があるか、どんな法律で規制されているか、そもそも危険ドラッグとは何か、など多角的に見ることができる	薬学科
499.2//Ma66	検査値×処方箋の読み方	増田智先	病院実習に行く前の準備段階として一読してはいかがでしょう？	薬学科

請求記号	書名	著者名	選書理由/おすすめコメント	所属
499.8//N64	漢方294処方生薬解説：その基礎から運用まで	根本幸夫	配合応用まで詳細に書かれていて、かつ簡単にまとめられた一冊です	薬学科
499.87//Me14	メディカルハーブ安全性ハンドブック	AHPA, ゴーイ・ガードナー, マイケル・マクガフィン	—	薬学科
501.4//Mi48	人類を変えた素晴らしき10の材料：その内なる宇宙を探索する	マーク・ミーオドヴニク	「何これ面白そう！」と思いました。普段親しんでいるものについて深く知ることができそうな本です	医療栄養学科
501.6//N83	ヨーロッパ・バイオマス産業レポート	西川力	ゼミでバイオマス産業をテーマにした卒論を書いていたので、選んだ	経済学科
518.8//Mi46	まちづくりの哲学：都市計画が語らなかつた「場所」と「世界」	蓑原敬, 宮台真司	災害などが起きた街以外でも“復興”しなければならない街は沢山ある。まちの活性化が求められる現代、この本から学べる事は多い	経済学科
547.48//Mi68	かんたんネットワーク入門：イラストでわかるネットワークのしくみ	三輪賢一	ITパスポートや基本情報技術者試験を取得するにあたり、PCに触れた事が無い人でも、図解による説明で知識を取り込み易い本だと感じたため	経済学科
561.1//N87	資源論：メタル・石油埋蔵量の成長と枯渇	西山孝	地球資源とくに石油資源が今後、枯渇していくと聞いた事があるので本当はどうなるのか、枯渇していく資源に人間は何ができるのかが気になったから選びました	大学院経済学研究科
588.5//R62	酒の科学：酵母の進化から二日酔いまで	アダム・ロジャース	身近な嗜好品である酒を細かく科学的にみるのは面白いと思います	薬学科
611.3//Ta33	食料経済：フードシステムからみた食料問題 [第5版]	清水みゆき	和食ブームや食料自給率の低下など色々な問題がある中で、数字から食品の流れについて読むことができる。統計が苦手だけどこれなら面白く読めそう	医療栄養学科
615.21//D92	遺伝子組み換えのねじ曲げられた真実	スティーブン・M.ドルーカー	生きていく上で欠くことのない食事が、遺伝子組み換えという危機に陥った時の被害がどんなものか気になった	薬学科
617.6//H16	ハーブ&スパイス大事典	ナンシー・J・ハジェスキー	—	薬学科
673.7//H32	小売&サービス業のフォーマットデザイン	原田保, 三浦俊彦	修士論文もサービス業に関する研究で、サービスやデザインに興味を持っているから	大学院経済学研究科
675//L97	サービス・ドミナント・ロジックの発想と応用	R. F. ラッシュ, S. L. バーゴ	この本を読めば新しい自分を引き出せそうだし、自分はサービスという第3次産業に注目しているので、読みたいと思いました	大学院経済学研究科
686.2//W85	鉄道の歴史：鉄道誕生から磁気浮上式鉄道まで	クリスチャン・ウルマー	過去の鉄道技術が現在どのように生かされているのかがよく分かる	マネジメント総合学科
694.21//N37	通信事業者選択の経済分析：スイッチングコストからのアプローチ	中村彰宏	『〇〇経済学』という教科書のような本より、自分はこの本のような現実生活と密接につながっている本が好きです。さらに今の時代の主流となっている通信事業は、経済発展にどれくらい貢献しているのかが関心があります	大学院経済学研究科
780.1//So94	たくましい心とかしい体：身心統合のスポーツサイエンス	征矢英昭, 坂入洋右	ダイエットや健康志向が好まれる中で、運動はとても大事だと思う。身心統合から考える観点と、いろんな運動のメカニズムがわかりやすく書いてあって面白そうだった。	医療栄養学科
780.19//Ka96	スポーツを楽しむための栄養・食事計画：理論と実践	川野因, 田中茂穂, 目加田優子	スポーツ栄養学を学びたい！と思ったときにわかりやすく基礎から載っている本	医療栄養学科
801//N34	ことばのおもしろ事典	中島平三	—	経済学科
807//B12	はじめての第二言語習得論講義	馬場今日子, 新多了	心理学的、経済学的な面から見ていることと、具体的なエピソードがあったことで親近感を感じた	経済学科

以上
※掲載しているコメントはすべて、記載時に、本人より公開の了解を頂いています
城西大学水田記念図書館